



# 林 声

2019

5 月号



「稲荷平（いなりびら）の檜山（ひのきやま）」（真庭市清谷字稲荷平地内）は、樹齢127年のヒノキ林で、富原林業のシンボルとなっています。富原地区では、明治20年頃から人工造林が行われるようになり、当時の林業先進地である吉野林業をモデルとして造林が進められました。写真の人物は、森林所有者の戸田顕治さんです。（詳細はP 3に記載）

## 目 次

就任のごあいさつ	2	森林・林業施設の紹介	
大切に育まれてきたおかやまの森		(クラシックカーショールーム)	14
人の技が光る森			
（真庭市清谷「稲荷平の檜山」）	3		
令和元年度主要事業の紹介	4～7		
県主催の今年度の研修計画	8		
技能講習情報	9		
狩猟免許試験のお知らせ	10		
林産物市況	11		

### 【ぼつけ～木になる情報】

Q. これから梅雨の時期を迎えますが、山地災害に備えるためには、何に気をつけたらいいですか？



おかやまの森の大使

就任の挨拶



治山課長  
大倉 隆之

新緑の候を迎え、会員の皆様方にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

私、この度の人事異動により治山課長を拝命いたしました。誌上をお借りし一言ごあいさつを申し上げます。

昨年の7月豪雨災害では県下に甚大な被害が発生したところであり、治山災害では31億円を超える被害となったほか、林道等においても大きな被害が発生しました。

県では被災地の一日も早い復旧に向け、市町村等と連携して全力で取り組んでおります。

本県は、県土の約7割が森林に覆われ、先人のご努力により県内一円に多様な森林が育っています。

これらの森林は、木材の生産、水源の涵養、洪水や土砂崩れの防

止、さらには地球温暖化防止、生物多様性の保全など、様々な機能を有しており、防災・減災の上からも私たちの生活環境の創造に欠くことのできない大切な役割を担っています。

民有林の約4割を占める人工林の多くが主伐可能な林齢に達し本格的な利用期を迎える中、森林の持つ多面的機能が持続的に発揮されるよう、森林の整備や治山施設の設定、森林病害虫の防除等を通じて、県民の皆様への安全・安心の確保はもとより、本県林業の発展に努めてまいります。

また、森林の整備については、引き続き間伐と林道等による路網整備を計画的に推進するとともに、林業経営に適した森林では、小面積の皆伐を進め、少花粉品種のスギ・ヒノキを再造林することで年齢構成の平準化と花粉発生源対策を同時に進めてまいります。

さらに、これら公共事業の推進と併せ、保安林の適正な管理や林地の開発指導、山火事予防対策などに努めてまいります。

これらの施策の推進には、森林所有者の皆様を始め、関係機関との緊密な連携が不可欠です。

今後とも御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。



森林研究所長  
佐藤 朗

新緑が鮮やかな季節となりました。会員の皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度の人事異動により森林研究所長に就任いたしました。誌上をお借りし一言ごあいさつ申し上げます。

さて、昨年度に森林経営管理法が成立し、本年度から市町村を中心とする新たな森林経営管理制度が開始するなど、森林・林業を取り巻く状況は大きく変わろうとしております。

こうした中、森林研究所においても、本年度は農林水産総合センターに再編統合されてから10年目となり、節目の年を迎えています。

森林研究所は、昭和27年に林業試験場として開設されて以来、開設当時の苗木生産拠点としての貢献に始まり、これまで時代の要請

に応じた様々な成果を上げながら本県の林業発展の一翼を担ってきただころです。

今後も、森林・林業における新たな行政課題に的確に対応できるよう、林業・木材産業関係者の皆様の要請に沿った実用的な研究課題に取り組んでまいります。

本年度は「少花粉スギ等の生育状況調査」「シカ被害軽減に向けた防除技術の研究」「軸組耐力壁用途としての県産ヒノキCLT性能評価」「香りを評価指標とするヒノキ材人工乾燥条件の検討」など、林業研究室と木材加工研究室で合わせて18の研究課題に取り組みます。

また、林業技術普及指導の拠点として、従来の担い手対策研修に加え、新たな森林経営管理制度を円滑に推進するため、市町村職員等を対象とした研修にも取り組むこととしております。

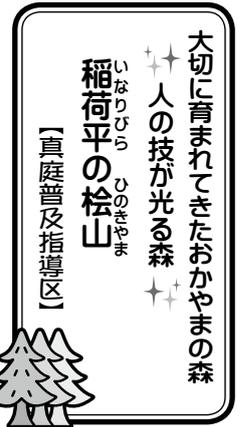
今後とも、林業・木材産業の現場の要望に応えることができるよう試験研究や技術普及に努力してまいりますので、皆様方の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。



戸田彦太郎氏の顕彰碑

二 沿革  
当地域のヒノキの植林は、明治20年頃、戸田さんの曾祖父の弟にあたる故戸田彦太郎氏が、各地の先進林業地を見て回り、当地が植林地に適していることに着目し、

一 はじめに  
中国勝山駅から姫新線沿いに新見方面に車を走らすこと30分、真庭市清谷地内に入ると道の左右に樹齢の大きなスギ、ヒノキ林が現れ、ひとときわ荘厳な空気に包まれます。間もなくすると戸田顕治さん所有のヒノキ林（樹齢127年、面積約1畝）があり、地名をとって「稲荷平の松山」と呼ばれています。



私財を投じてスギやヒノキの苗木を育て、人々に無償で配布して、吉野林業をモデルにした植林を促したのが始まりとされています。氏は、明治35年に富山村と井原村が合併して誕生した富原村の初代村長として、「村有林百町歩の造林計画」を打ち出し、村政の大きな礎をつくりました。

氏の志は、後世に受け継がれ、富原地区にはスギ、ヒノキが次々に植えられ、いつしか「富原林業」といわれるようになりました。造成された森林からは良質な木材が生産され、その原木を加工するため、月田地内を中心に製材所や木材市場ができ、真庭の木材産業は地域の一大産業に発展していきま

した。今でも氏の生前の徳を称え顕彰碑が富原小学校の敷地内に建てられています。



「稲荷平の松山」の位置と周辺の状況

三 林分状況と施業歴

「21世紀おかやまの新しい森育成 指針報告書（平成14年3月）」によると、業者に施業を依頼し、間伐は、大正8年から昭和63年の間に5回、間伐率約20%で行われ、林分状況（平成13年調査）は、杉当たり331本、平均樹高31.6m、平均胸高直径44.6cmとなっています。ここ20年間は4～5年に1回程度の抜き伐りを行っている状況です。

直近では、平成26年で、原木市場へ出されたヒノキ3本を普及指導員が林地で計測したところ、樹高は32、33、34m、胸高直径47、50、52cmでした。採材は、長さ3、4m、6mを組み合わせ、一本の木から多いもので6番玉まで収穫され、伐採木の中には、寺院の建築用材として引き合いもあったようです。

下層には、カシ類等の常緑広葉樹が育っており、林床豊かな長伐期施業のモデル的な林分となっています。

四 最近の取組

顕治さんは、県立高梁城南高等学校の校外学習や県南の住宅会社



校外学習の受け入れ

が企画する見学ツアーを例年受け入れ、高校生やマイホームを考えているご家族たちに、富原林業の歴史や森林、林業の大切さ等についてお話をされています。顕治さんとともに、大切に育まれた松山も、重要な語り部となっています。

五 最後に

先人の熱い志から始まった富原の森づくりは、明治から始まり、令和に引き継がれました。「稲荷平の松山」が長伐期施業の一つの姿であることを普及指導員は十分に認識し、後世へ語り継いでいかなければならないと思います。

（真庭普及指導区 難波 武博）

## 令和元年度主要事業の紹介

### ●おかやまの木で家づくり支援事業

【担当課：林政課林業木材班】

環境への負荷が少なく再生可能な循環型資源である県産材を積極的に使っていただくため、県産乾燥材等を使用して住宅を新築・改修する施工業者を対象に助成金を交付します。

- 1 助成対象者 県内に住宅を新築または改修される施工業者（大工・工務店等）
- 2 主な採択条件

#### (1) 木造住宅の新築

建築主が居住するために建築される新築の一戸建ての木造住宅で主要構造部材に県産乾燥材を8㎡以上、または県産森林認証材を4㎡以上使用する住宅

#### (2) 平成30年7月豪雨災害により被災した住宅の改修

建築主が居住するために改修される住宅で、主要構造部材等に県産森林認証材を2㎡以上使用する住宅

#### 3 助成金額

区 分	一戸当たり助成額 (定額) 20万円
①新築…県産乾燥材を使用	(3万円/㎡) 12~24万円
②新築…県産森林認証材を使用	(3万円/㎡) 6~24万円
③平成30年7月豪雨災害被災住宅の改修…県産森林認証材を使用	

#### 4 申込先 (一社)岡山県木材組合連合会



### ●県産材利用促進対策事業

公共施設等の展示効果の高い建築物に、CLTを含む県産材を使用した木造化や内外装の整備、木製品導入等を支援します。

- 1 助成対象者 県内に公共建築物や多数の集客が見込まれるなどPR効果の高い施設を整備する者
- 2 主な採択条件
  - ・木材利用促進のための普及啓発の実施・協力が可能であること
  - ・県産材使用量（材積）のうち概ね30%以上が森林認証材であること
- 3 支援内容・補助率



区 分	補助率（補助上限額）
①設計支援…県産材を主要構造材に使用する建築物の設計費	1/2以内（200万円/施設）
②木造化支援…主要構造材に使用する県産材の材料費、加工費等	1/2以内（500万円/施設）
③木質化支援…内外装に使用する県産材の材料費、加工費等	1/2以内（200万円/施設）
④木製品導入支援…県産材を使用した木製品費等の購入費、材料費等	1/2以内（200万円/施設）

#### 4 問い合わせ先 各県民局森林企画課

### ●おかやま木づかいサポート事業

公共建築物等を整備する市町村や民間事業者を対象に、CLTを含む木造建築に関するセミナーや現地見学会を開催するほか、県産材の利活用に関する相談窓口を開設し、技術的な助言・指導を行う専門家を派遣します。

#### 1 事業主体 岡山県（委託）



### ●東京2020五輪大会おかやま県産材活用事業

県産材のPRとブランド力向上を図るため、東京2020五輪大会選村ビレッジプラザ整備への提供及び大会終了後の後利用に必要な木材の加工・運搬等を実施します。

#### 1 事業主体 岡山県（委託）



2018年10月時点のイメージ/©Tokyo2020

●**新たな森林管理システム市町村等支援事業**

【担当課：林政課普及指導班他】

本年4月から森林経営管理法が施行され、市町村が中心的役割を果たして森林の適正な経営管理を進める森林経営管理制度が新たに設けられたところです。これを受け、県では、今年度から県に譲与される森林環境譲与税を活用し、市町村への支援を総合的に実施していきます。

- 1 推進体制支援
  - ・県と市町村との連携推進会議の設置・開催
  - ・市町村職員や市町村が雇用する支援員（アドバイザー）、意向調査を市町村から受託する森林組合等を対象とした研修の実施
  - ・（公社）おかやまの森整備公社による専門的人材の紹介（林業技術者等の人材バンク）や技術相談、林業経営に適さない森林の管理受託体制の構築
- 2 森林管理データ整備・活用
  - ・市町村と共有している森林資源・地図等情報（森林クラウド）の機能充実
- 3 林業経営体の育成
  - ・林業経営に適した森林の受け皿となる経営体の公募等や経営者の研修
  - ・森林研究所（勝央町）内に林業技術研修施設の整備等を行い、市町村職員や林業従事者等の人材育成研修環境を充実

●**快適森林環境創出事業**

【担当課：治山課造林班・林政課森林経営班】

荒廃した里山林等を人が心地よい姿へ整備するとともに、松くい虫の被害林等において被害木等を伐採し健全な姿に再生することにより、安全で快適な森林環境を創出し、併せて森林の持つ公益的な機能の回復を図ります。

【里山林等再生事業】※林政課

- 1 事業主体 森林組合
- 2 事業内容 不用木や竹林の伐倒・整理、緩衝帯の整理、ベンチの設置等（補助率：定額）



【松くい虫被害林再生（被害跡地更新）】※林政課

- 1 事業主体 森林組合
- 2 事業内容 過年度被害木及び不用木等の伐倒・整理（補助率：定額）

※ [松くい虫被害林再生（被害松林危険木伐倒）] は、市町村提案型森づくり事業へ移行

●**ナラ枯れ被害拡大防止総合対策事業**

ナラ枯れ被害が発生している市町村又は発生するおそれのある市町村において、森林の若返りによる病虫害に強い森林づくりの推進等、ナラ枯れ被害拡大防止に向けた対策を総合的に実施します。

【ナラ枯れ被害林再生（広葉樹利用促進）】※林政課

- 1 事業主体 (1) 森林組合、木材生産業者等  
(2) しいたけ生産業者等  
(3) 市町村、森林組合
- 2 事業内容 (1) ナラ枯れ被害の拡大を防止するために伐採された、しいたけ原木の運搬  
(2) ナラ枯れ被害の拡大を防止するために伐採された、しいたけ原木の倒木接種  
(3) 大径広葉樹の利用促進に必要な実証経費（補助率：定額）

【ナラ枯れ被害林再生（広葉樹保全再生）】※治山課

- 1 事業主体 (1) 市町村
- 2 事業内容 (1) 重要なナラ林等を保全するための樹幹注入  
(2) カシノナガキクイムシの生息密度低減のための誘引捕殺  
(3) 被害木等の伐倒・整理薬剤処理  
(4) ナラ枯れ被害木の調査（補助率：定額）



## ●おかやまの森林・林業を支える担い手対策事業

【担当課：林政課普及指導班】

人工林の豊富な森林資源を活用して林業のサイクルを循環させ、成長産業化につなげていくためには、知識と技術を備えた優れた担い手が必要不可欠であることから、市町村等と連携した担い手対策への支援等により担い手の確保・育成を図ります。

### [晴れの国おかやまの林業就業促進事業]

- 1 事業主体 県、(公財)岡山県林業振興基金
- 2 事業内容
  - ┆ ターン等の就業希望者への働きかけとして就業相談の実施や林業の特色を生かした地域活動の展開、各種広報媒体を通じた就業促進に向けた情報発信への取り組み(補助率:定額)



### [林業インターンシップ促進事業]

- 1 高性能林業機械現地研修
  - (1) 事業主体 県
  - (2) 事業内容 林業関係学科の高校生等を対象とした林業技術に関する学習機会の提供
- 2 林業事業体等によるインターンシップ
  - (1) 事業主体 林業事業体等
  - (2) 事業内容
    - 高校生を対象とした林業事業体での就業体験に係る経費の支援(補助率:定額 10万円上限)



### [林業担い手育成総合対策事業]

- 1 事業主体 (公財)岡山県林業振興基金
- 2 事業内容
  - (1) ニューフォレスター育成支援
    - ・ 職場内研修支援
      - 認定事業体等の新規就業者への職場内研修への支援(補助率等:1人当たり月額7万円)
    - ・ 技術習得支援
      - 認定事業体等の現場作業員が、各種技能講習を受講する経費支援(補助率等:定額)
  - (2) 安全装備等の導入支援
    - チェーンソー作業用防護衣、防音ヘルメット等の導入支援(補助率:1/2以内)
  - (3) 林業退職金共済制度への支援
    - 林退共の掛金の一部助成(補助率:1/8以内)



### [森林作業道作設オペレーター育成総合対策事業]

- 1 事業主体 県
- 2 事業内容 森林作業道作設を推進するオペレーター等の育成研修
  - ・ 基礎研修
  - ・ 応用研修
  - ・ 作設技術向上研修



### [伐採技術向上対策事業]

- 1 事業主体 県
- 2 事業内容 林業事業体の現場指導者を対象とする伐倒技術、指導技術等の向上のための実地研修

### [林業労働安全衛生推進事業]

- 1 事業主体 林業・木材製造業労働災害防止協会
- 2 事業内容 災害防止のための巡回指導、労働安全衛生2会議の開催への支援(補助率等:定額)

●造林事業



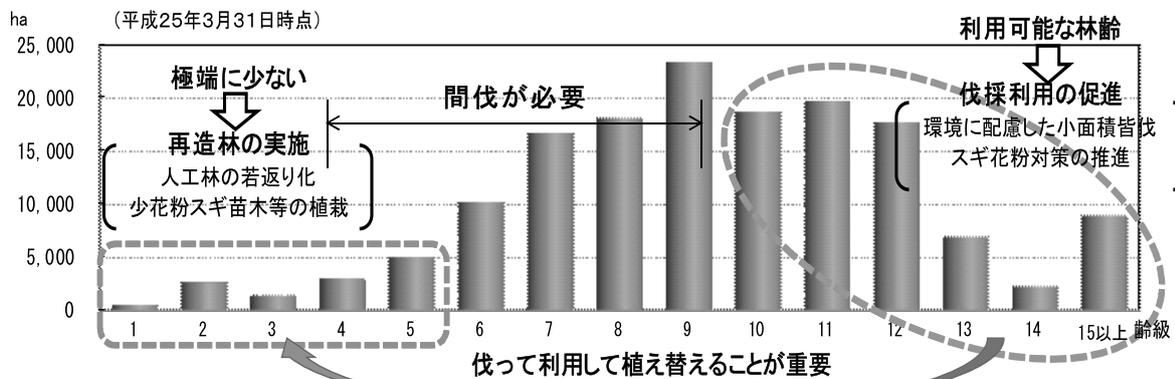
【担当課：治山課造林班】

森林の有する水源涵養<sup>かん</sup>、地球温暖化防止などの公益的機能を持続的に発揮させるため、間伐を中心とした適切な森林整備を継続的に実施するとともに、小面積皆伐による少花粉スギ等への植替を促進し、齢級構成の平準化を図るなど、健全で多様な森づくりを推進します。

特に間伐については、平成25年度から取り組んでいる第8期間伐計画「おかやまの森づくり間伐推進5カ年計画」を平成31年度まで2年間延長しており、造林補助事業や県民税事業等を活用し計画的な事業推進を図ります。

- ①造林事業【国庫】
- ②おかやま元気な森づくり推進事業【おかやま森づくり県民税】
- ③少花粉スギ・ヒノキ普及促進事業【おかやま森づくり県民税】

スギ・ヒノキ人工林の齢級構成



●治山事業



【担当課：治山課整備班】

山地災害から県土を保全し、森林の公益的機能の維持・向上や、良好な生活環境の保全・形成を図るため、治山施設の設置による防災対策や荒廃森林の整備を計画的に実施します。

事業名	平成31年度計画
治山事業（国庫補助分）	50箇所
森林維持管理事業	18箇所

●林道事業



【担当課：治山課整備班】

林業経営の合理化や、間伐など森林整備の促進、山村地域の振興を図るうえで基幹的な施設となる林道の開設・改良・舗装を計画的に推進します。

・林道の現況（平成30年度末見込）

路線数	総延長	林道密度
1,382路線	2,138km	4.8m/ha

**県主催の今年度の研修計画**

岡山県農林水産総合センター（普及連携部普及推進課林業普及推進班）において、今年度から市町村が取り組む森林経営管理制度の支援として、**新たに市町村職員や施業を担う認定事業者等**を対象とした研修を、従来の研修に加えて実施しますので、紹介します。

**一 市町村職員等向け研修**

森林経営管理制度に関する業務を担当する市町村職員及び地域林政アドバイザーを対象に、森林・林業全般に係る研修を実施します。

- 研修①（森林・林業総論、制度等）  
【人数】 20人  
【時期】 5月24日
- 研修②（森林整備・路網整備）  
【人数】 20人  
【時期】 7月18日
- 研修③（森林法、森林経営、伐木造材等）  
【人数】 20人  
【時期】 9月18日
- 研修④（林地台帳、森林GIS）  
【人数】 各10人  
【時期】 11月14日・15日

**二 森林組合・林業経営体職員向け研修**

森林経営管理制度に関する業務を担当する森林組合や民間の林業経営体の職員等を対象とし、制度が理解できる技術者を育成します。

- 森林経営管理制度全般  
【人数】 各15人  
【時期】 7月2日（森林組合）  
7月4日（林業経営体）
- 説明力向上・情報発信  
【人数】 15人  
【時期】 9月（森林組合）
- 指導技術・コミュニケーション  
【人数】 30人  
【時期】 10月  
（森林組合・林業経営体）



**三 林業経営者向け研修**

林業経営体の経営者等を対象とし、安定的な経営を継続するため知識を備え、実行可能な経営者を育成します。

- 組織運営（人材育成、安全管理等）  
【人数】 各20人  
【時期】 10月（森林組合）  
10月（林業経営体）
- リーダーシップ・コミュニケーション  
【人数】 30人  
【時期】 10月  
（森林組合・林業経営体）
- 川中・川下との連携  
【人数】 30人  
【時期】 11月  
（森林組合・林業経営体）

このように新たに研修を予定しておりますので、積極的に受講いただきますようよろしくお願い申し上げます。

（普及推進課 林業普及推進班）

**これから募集を行う既存研修**

**■森林作業道作設  
オペレーター育成研修**

林業の経営を持続するためには、災害に強く、繰り返し使用することのできる地形に応じた森林作業道を作設することが重要です。その道づくりに必要な施工技術を有するオペレーター及びその指導者を育成します。

- 応用研修  
【人数】 8人  
【時期】 10月1～4日
- 指導者育成研修（作設技術向上）  
【人数】 10人  
【時期】 3月



## 技能講習会の開催 (5月～7月)

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名 称	会場	日 程	申込・問合せ先
小型移動式クレーン運転	岡山	7月18、19日	一般社団法人 岡山労働基準協会 TEL (086) 225-3571
	津山	5月30、31日	
玉掛け	岡山	6月13、14日、7月11、12日	
	津山	5月27、28日	
フォークリフト運転	岡山	6月5日、7月3日	
	津山	5月29日	
不整地運搬車	岡山	6月25、26日	キャタピラー教習所(株) 岡山教習センター TEL (086) 272-0001
伐木 (特別教育)	津山	6月17、18日、7月2、3日	一般社団法人 岡山労働基準協会 TEL (086) 225-3571
刈払 (安全衛生教育)	岡山	7月17日	
	津山	6月10日、7月29日	
	新見	6月11日	
はい作業主任者	倉敷	6月5、6日	陸上貨物運送業労働災害防止協会 岡山支部 TEL (086) 234-1332
林業架線作業主任者(免許)	福山	6月11日	中国四国安全衛生技術センター TEL (084) 954-4661

### おかやまの木で家づくり支援事業

- ✓助成金額：最大24万円/戸
- ✓助成対象者：県内において住宅を新築または改修される施工業者（大工、工務店等）



詳細は  
コチラ

<http://www.kaiteki-kinoie.or.jp/subsidy.html>

一般社団法人岡山県木材組合連合会

〒700-0902 岡山市北区錦町1-8(岡山県木材会館内)

TEL(086)231-6677 FAX(086)232-7549

緑あふれる環境づくり

**株式会社 山 都 屋**

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号  
TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142  
<http://www.yamatoya-net.com>  
大阪営業所 津山営業所 水島営業所

### 皆伐・再造林促進支援事業のご案内 岡山県森林組合連合会 JForest

「伐って・使って・植えて・育てる」 ～林業経営を応援します～



再造林費についてはha当り上限10万円、  
下刈り費は上限5万円を5年間助成します。  
詳細につきましては、当連合会各支所又は  
最寄りの森林組合へご相談ください。

(※森林組合の連絡先等は  
岡山県森連ホームページにあります。)



## 令和元年度狩猟免許試験のご案内

期 日	申 込 期 間	会 場
令和元年6月14日（金）	4月22日～5月31日	津山市総合福祉会館 所在地：津山市山北520
令和元年7月21日（日）	4月22日～7月5日	倉敷市民公民館 所在地：倉敷市本町17-1
令和元年9月12日（木）	4月22日～8月29日	体験学習施設百花プラザ 所在地：岡山市東区西大寺南1-2-3
令和元年11月29日（金）	4月22日～11月15日	グリーンヒルズ津山リージョンセンター 所在地：津山市太田920

### お問い合わせ先

受験手続き等詳細な手続きにつきましては、下記へお気軽にお問い合わせください。

- 岡山県農林水産部農村振興課鳥獣害対策室 （086）226-7439
- 岡山県備前県民局農林水産事業部森林企画課 （086）233-9832
- 岡山県備中県民局農林水産事業部森林企画課 （086）434-7052
- 岡山県美作県民局農林水産事業部森林企画課 （0868）23-1384

## 「もしも」に備えて・・・森林保険があります！

FOREST  
INSURANCE



森林保険

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林  
加入期間は？ 1年単位で何年でも！  
保険金がでるのは？

火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

岡山県では過去5年間で約2千万円の保険料が支払われました。

### ご契約のモデルケース（1haあたり）

樹 種…ヒノキ 契約時林齢…1年  
保険期間…5年 保険金額…最大188万円  
一括払いと 27,444円（5年間計）

樹 種…ヒノキ 契約時林齢…26年  
保険期間…5年 保険金額…最大299万円  
一括払いと 43,325円（5年間計）

1ヶ月あたり  
約460円

わずかおむすび  
4個分

1ヶ月あたり  
約720円

わずかラーメン  
1杯分

○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。

○条件によって契約金額が変わってきます。

○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。



# 林産物市況



木 材 (4月26日)

単位：千円/㎡

樹種	長さ	径 級	直 材	小 曲 り	樹種	長さ	径 級	直 材	小 曲 り
杉	3 m	14~16	10.5	—	檜	3 m	14~16	19	16
		18~20	10.5	—			18~20	18	16
		22~28	10	—			22上	16	15
	4 m	18~22	10	—		4 m	14~18	17	16
		24~28	10	—			20~22	16	14.5
	6 m	16~18	13	—			24~28	16	14.5
松	3 m	18~22	12	8	6 m	16	25	18	
	4 m	18~22	12	8		18~20	30	20	
・ 出荷材積 約1,600㎡									
(共販所より概況)									
<b>杉概況：</b> 並材は3m、4m共に横這い 元木は、当用買いで軟調相場 当分は弱保合で推移					<b>檜概況：</b> 並材は全般に横這いで、構造材は3mが有利 元木は、品痛みをする時期を前に当用買いで、 控え気味の相場				
【3m】 柱材 保合い 中目材 保合い 中目材 保合い 元木 弱含み					【3m】 柱材 保合い 中目材 保合い 中目材 保合い 元木 保合い				
【4m】 中目材 保合い 元木 弱含み					【4m】 柱材 保合い 中目材 弱含み 元木 弱持合				
<b>松概況：</b> 全般的に弱気。時期的に需要が少なく弱気が続いている。									

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

製 材 (5月)

樹 種	寸 法	等級	区分	安 値 ~ 高 値 (円/㎡)
ス ギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	53,000 (直送) ~ 58,000 (市場)
	正角 3 m 12cm角	特等	K	53,000 (直送) ~ 58,000 (市場)
ヒノキ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	65,000~68,000 (背割無)
	正角 3 m 12cm角	特等	K	60,000~65,000
	正角 4 m 10.5cm角	特等	K	65,000~70,000
	正角 4 m 12cm角	特等	K	63,000~65,000
マ ツ	平角 4 m 10.5~12cm×15~18cm	一等	K	75,000
米マツ	正角 3 m、4 m 10.5cm角	特等	G	58,000~60,000
	平角 3 m、4 m 10.5×15~21cm	特等	G	62,000
北洋アカマツ	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	K	70,000~75,000
ホワイトウッド	間柱 3 m 2.7cm×10.5cm	特等	K	60,000~

概況 連休前の駆け込み需要は今ひとつながら、10.5cm角柱土台は直需向けに安定した引き合いが見られることから、産地市場への委託材も指値は強気のまま。

外材、輸入材はKD材平角や集成材が弱気配ながら、高値玉が残っていることもあり横這い。

注1：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。

注2：区分のKとは人工乾燥材、Gとは未乾燥材のこと。

**優良種菌で確かな収穫**

**もりのたねごま**

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社  
総発売元

岡山営業所 岡山市北区辰巳46-104  
TEL 岡山(086)805-7033(代)

木を通して環境保全に貢献しています

公園修景施設・土木用資材  
防腐処理・ログハウス・デッキ

**さんもく工業株式会社**

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号  
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用植生基材マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート
<b>グリーンフォーム</b> 〔切土軟岩用〕	<b>森樹郎マット</b> 〔切土土砂用〕	<b>森樹郎マット21</b> 〔切土土砂用〕	<b>張りウッド</b> 〔盛土用〕	<b>ハリシバモック</b> 〔盛土用〕

「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目  
間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

NETIS登録：CB-010046-A 間伐材利用植生マット工法「森樹郎(シンキロウ)マット工法」

太陽と緑の国づくり  
**Nikon 日本植生株式会社**  
<http://www.nihon-shokusei.co.jp/>  
津山支店 / 津山市高尾573-1 TEL (0868) 28-0256  
岡山事務所 / 岡山市北区芳賀5325 TEL (086) 294-1000

—— 安全・人と自然・調和 ——

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕 コニファー水和剤 〔幼令樹保護カバー〕 くわんたい  
〔樹皮食い防止に〕 バークガード 〔野生草食獣食害防止〕 防獣ネット  
〔クズ専用除草剤〕 ザイトロン・ザイトロンフレノック・ケイピンエース  
〔樹幹注入剤〕 マッケンジー注入剤  
(お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：日植アグリ株式会社  
TEL：086-292-5525

大同商事(株)大阪営業所  
TEL：06-6231-2819

CT-500C GP-532 小型ハイパワープロセッサ  
**IWAFUJI INDUSTRIAL CO., LTD.**

shindaiwa

高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

**美津吉商事株式会社**  
津山市一方194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255  
<http://www.mitsuyoshi.com/>

## ほっけー木になる情報

A. 昨年7月の豪雨など、近年、猛烈な豪雨による大規模な山地災害が頻発しており、日々の平穏な生活を脅かす事態が増加しています。

山地災害に備えるためには、災害のおそれのある危険な箇所がどこにあるのかを、普段から確認しておくことが大切です。

県では、このような箇所を「山地災害危険地区」として把握しており、その数は約6千4百箇所にも上ります。

山地災害危険地区の位置情報等につきましては、岡山県ホームページ「おかやま全県統合型GIS」の防災情報の中で公表しておりますので、災害への備えや避難行動等に役立てていただきたいと思います。

【岡山県ホームページURL】  
<http://www.gis.pref.okayama.jp/pref-okayama/Portal>

(農林水産部治山課)

**山くずれ** が起こりやすいところ



- ときどき落石がある
- 過去に山くずれがあった
- 山の斜面に亀裂やわき水がある
- 岩石がもろく、くずれやすい地質である
- 急斜面で、軟弱な地盤がある
- 水の集まりやすい斜面地形である

【山くずれ】  
 雨水が地中にしみ込んだり、地震などにより、山の斜面が突然くずれ落ちる現象です。

**地すべり** が起こりやすいところ



- 過去に地すべりのあったところで、今も少しずつ動いている
- 山の斜面に亀裂や段差がみられる
- わき水や地下水が豊富である
- 断層や、もろく、くずれやすい岩石がある
- 火山や温泉の影響で粘土化した土がある

【地すべり】  
 地下水などの影響により、粘土質の土をすべり面として山の斜面がゆっくり移動する現象です。

**土石流** が起こりやすいところ



- 過去に土石流があった
- 渓流が急で大きな石やたくさん土砂がある
- 上流が山くずれなどで荒れている

【土石流】  
 山の斜面から崩れた土砂や谷の土砂・石などが、大雨などによって水といっしょに一気に下流に押し流される現象です。

出典：「日本に山地災害が多いわけ」林野庁[http://www.rinya.maff.go.jp/j/saigai/saigai/con\\_1.html](http://www.rinya.maff.go.jp/j/saigai/saigai/con_1.html)

## 事務局からのお知らせ

### ◎会員及び投稿募集しています

事務局では、会員の方から森林・林業に関する質問や疑問、イベント情報等、身近な話題の投稿をお持ちしております。  
 また、新規会員も継続して募集しております。

### 【会員の特典】

- ① 県内情報誌「林声」年間6冊
  - ② 全国情報誌「林業新知識」12冊
  - ③ 全国林業改良普及協会発行の専門誌が定価の2割引で購入可能
  - ④ 関係イベントの案内
- ※年会費2,500円です。

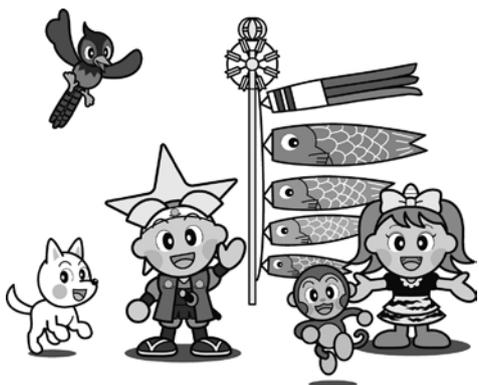
### 【問い合わせ・送付先】

〒700-8570  
 岡山市北区内山下2-4-6  
 岡山県庁林政課内  
 電話086-226-7451  
 または  
 〒717-0013  
 真庭市勝山1884-2  
 森林研究所木材加工研究室内  
 電話0867-44-3367

## 編集後記

●この春から林声を担当させていただきます。今号から表紙の特集が「大切に育まれてきたおかやまの森」（人の技が光る森）になりました。各地域の管理されてきた様々なスタイルの森林（篤林家の美林や人工広葉樹林など）やそれらの管理を担ってきた方々を紹介していきますので、よろしくお祈ります。（〇）

◆「令和」最初の林声を発行することができました。新しい時代に森林・林業に関する身近な話題や情報、技術について、お知らせできればと思っておりますので、引き続きよろしくお祈りします。（S）



林声

令和元年五月一日（第四六五号）  
（隔月一日発行）



屋根や外壁、化粧梁にCLTが59立方メートル使用された平屋建てです。設計には、おかやま森づくり県民税を活用したCLT利用促進支援事業が、また、建物本体にはJAS構造材利用拡大事業（一般社団法人全国木材組合連合会助成事業）が活用されています。

森林・林業施設の紹介

「クラシックカーシヨールーム」

岡山市北区御津野々口に、平成31年3月、CLTを構造体とした（有）OLDBOY野々口シヨールームが完成しました。

CLT建物という箱形をイメージしますが、このシヨールームでは、CLTを加工して曲線を用いることでこれまでにない柔らかな外観となっており、木のぬくもりを感じてもらえることが大きな特徴となっています。

（岡山普及指導区）



編集 岡山県林政課内 岡山県林業改良普及協会  
発行 〒700-8570 岡山市北区内山下二一四一六



「緑の募金」 ご協力をお願いします

緑の募金でふせごう地球温暖化

募金期間

春のみどりの月間

4月1日～5月31日

秋のみどりの月間

10月1日～10月31日

口座振込は  
こちらへ

ゆうちょ銀行 01270-0-5225  
中国銀行岡山駅前支店 1852041  
トマト銀行岡山駅前支店 1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086)221-9511



緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助  
治山・林道の調査、測量、設計、積算  
森林整備・森林公園の総合計画

一般社団法人 岡山県森林協会

岡山市中区高屋 225-1 TEL 086-271-3711  
津山市二宮 1849-2 TEL 0868-28-9360